

「いつでも、どこでも」——

工事不要の可搬式UVCで空気環境改善



## 【エアロリファインの効果・効能】

- 自然対流 人がいる室内でも稼働可能  
屋内で発生する空気の自然対流を利用して空気中のウイルスやバクテリアを減少
- ウイルスやバクテリアを素早く抑制  
人が頻繁に出入りする空間でウイルスやバクテリアを素早く抑制するニーズに応えます
- 可搬式スタンドアロンタイプのため工事不要  
必要な時に必要な場所での設置が可能です

【本体サイズ：H2275mm×W600mm×D370mm】

<https://visualix.jp/>



## 製品技術要領

### 設置上のご注意

- 紫外線出力部分を床上2.1m未満の高さには設置しないでください。
- 紫外線出力部分を天井面からの距離を0.4m未満にしないでください。
- 壁と器具との距離を1.6m未満にしないでください。
- 紫外線は皮膚や目に強い刺激を与えます。「器具の取付方法」の設置基準を守ってご使用ください。
- 配光曲線は灯具高さより間接照明程度になります。
- 除菌効果の高い波長253.7nmの紫外線ライトを搭載。
- 高効率設計により省電力【6W紫外線ライト】で、性能を確保。

### 紫外線ライトの安全性は？

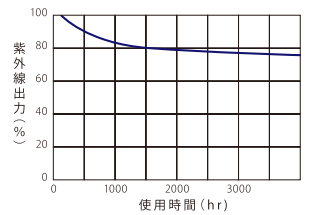


問題ありません。JIS（日本産業規格）に基づいた設計のため安全です。電気用品安全法のPSEマーク、JETマーク付です。

253.7nm（254nmと記載される場合もある）波長の紫外線は強力な除菌作用があります。222nmの約9倍の除菌作用です。皮膚や眼球に健康被害を与えると指摘されています。これは大量の紫外線量を直接照射した場合です。健康被害が起こらないよう、\*JIS Z 8812 に基づく設置基準を設定しています。視線の高さより高い天井付近に設置するため皮膚や眼球に直接当たることはありません。健康被害をあたえない配光計画で\*製品設計をしています。使用条件の範囲内にあるかぎり安全です。

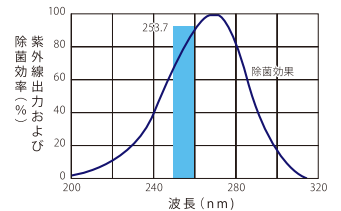
\*（JIS Z 8812 - 有害紫外線放射の測定方法）

図1 紫外線出力の減衰曲線



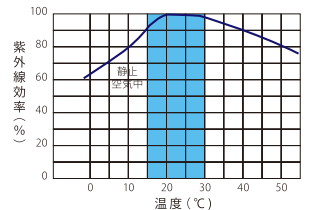
長寿命です。8h/日使用した場合でも500日以上十分な出力を保ちます。

図2 波長と紫外線出力および除菌効果



効率的に除菌する紫外線波長です。

図3 周囲温度による紫外線の出力



室温15℃～30℃で90%以上の紫外線効率となります。

### △ 安全上の注意 △

- 紫外線を人体に許容値以上受けると目や皮膚に損傷を受けます。器具の選定と使用条件は必ず守ってご使用ください。JIS Z 8812（有害紫外線の側定方法）によれば、許容限界値（TLV）は1日当たり8時間以内で、60J/m<sup>2</sup>以下にしなければなりません。
- 紫外線が直接目や皮膚にふれると炎症を起こす場合があります。ランプを直接見る場合には、必ず目を保護してください。また皮膚にも長時間照射はお避けください。
- ランプが直接見えなくても、天井・壁に反射率の高い材料（アルミニウム・ステンレスなど）を使用すると、その反射によって上記と同様の現象を起こすことがありますので、反射率10%以下の材料をお選びください。

### <使用上のご注意>

- 小さなお子様や、皮膚の弱い人がいる場所では使用しないでください。
- 点灯中の紫外線出力は、点灯によるガラスの劣化等によりガラス管の透過率が悪くなります。寿命時間以上点灯しても初期の除菌効果は得られませんので、定期的ランプを交換してください。
- ランプや反射板がホコリや油膜で汚れると、除菌効果が著しく低下します。常に掃除を心掛けてください。
- 直物は紫外線に敏感です。紫外線により葉がしおれてしまうことがありますのでご注意ください。
- 紫外線に壁紙や布地が直接照射されると、褪色や老化が生じますのでご注意ください。
- 紫外線ランプは必ず専用の器具にてご使用ください。

\*仕様、外観は予告なく変更することがあります。



株式会社 Visualix <https://visualix.jp/>

〒650-0022 神戸市中央区元町通6-7-6 茶本ビル5・6F

info@visualix-jp.com